

花満開 心も満開

大津つつじ祭

最高の天気にも恵まれた4月18日、満開のつつじに囲まれ「大津つつじ祭」を開催しました。

祭り前日には、実行委員会関係者により祭期間中の安全と盛会を願って祈願祭が行われ、町社会福祉協議会では慰霊祭が行われました。祭り当日は、歩行者天国となった中心商店街に多くの家族連れや子どもたちが見物に訪れ、子ども武者行列(室小学校)や陸上自衛隊第8音楽隊、町内の協力団体によるパレードが行われたほか、役場前では勇壮な太鼓の演奏やダンスなど様々なステージが催されました。



オークス広場では、熱戦となった子ども相撲大会や銘花展・陶芸展のほか、消防署による防災プラザが設けられました。4万本のつつじが満開となった昭和園では、つつじの里音楽祭としてステージ演奏やカラオケマラソンが行われ、多くの花見客で賑わいました。ロアッソ熊本によるミニサッカー教室も開催され会場は大変賑わいをみせた祭りとなりました。



サッカー教室や陸上自衛隊第8音楽隊、グランパワーヒノクニの登場など他にも楽しいことが盛りだくさんでした

お友だちと仲良くゴールできるかな？

岩坂地区に麦畑迷路

今年も、毎年恒例の巨大麦畑迷路が出現しました。これは中瀬清則さん・朋子さん夫妻が、麦を使って工夫を凝らした子どもたちに大好評の迷路です。喜ぶ子どもたちを思い浮かべながらつくられたこの迷路に、5月12日大津音楽幼稚園の園児が挑戦。園児たちはゴールに向かって元気よくかけまわっていました。



中瀬さんにお話を聞いてきました！



「みんなが理解してくれから続けられます。もうやめられないですよ」と笑う中瀬さん

きっかけは、20年以上前に北海道でトウモロコシ畑の迷路をつくっているのをラジオで知ったことなんです。それで、子どもたちが田や畑で遊んでもらえるように麦畑の迷路をつくれなかと考えたんです。おかげでとても好評です。

今年は、いつもの場所がほ場整備をしているので親戚の田を借りてやりました。そして、入り口と出口の看板を新しくしました。娘の友だちがつくってくれたんですよ。

家族のサポートがあるし、子どもたちは楽しんでくれる。今後も麦畑迷路は続けていきたいですね。

約6,200人が二輪や四輪でエンジョイ

「モータースポーツフェスタHSR九州」

ホンダが平成13年から多くの人たちとふれあえる機会を作りたいとの思いで始まった「Enjoy Honda」。ちょうど10年の節目である平成22年5月16日に「Enjoy Hondaモータースポーツフェスタ」がホンダセーフティ&ライディング・プラザ九州(HSR九州)で初開催されました。当日は、HSR九州にあるサーキットコース、ドリームコース、バリアブルコースなどの施設を活用し、子どもから大人までより多くの人にモータースポーツとホンダの二輪や四輪などを「観て」「参加して」「楽しむ」催しが行われました。参加者は大人から子どもまで楽しんでいました。



ミニバイクやポケバイのレース大会。元motoGPライダーの中野真矢さんや多くの豪華ゲストが登場し、会場を盛り上げていました

緊急時に新システムが活躍します

菊池広域連合消防本部指令センター落成式

指令センターの落成式が、4月30日、菊池広域連合消防本部で行われました。導入した通信指令システムは、119番の電話と同時に通報者の位置を地図上に表示し、各消防署に自動音声を通して出勤を促すことができます。1分1秒が貴重な緊急時には、以前に比べ現場到着が分単位で短縮できるこのシステムが役に立つでしょう。



関係市町村や消防団など60人が出席しました

新緑の運動公園でふれ合いのきっかけを

大津保育園お見知り遠足

大津保育園のお見知り遠足を、5月8日に町運動公園で行いました。今年は、自然の中で楽しみながら園児や保護者同士のふれ合いを進めてもらえるように運動公園で行ったものです。運動公園での開催は初めての試みで、当日は全体やクラスごとのレクリエーションで楽しみ、みんなで緑の下でお弁当を食べて交流を深めました。



クラスごとのレクリエーションもいろんな遊びがあって笑い声が絶えませんでした